

別記様式第6（第6の第2項関係）

基本手当に相当する退職手当支給申請書

申請者	氏名		住所又は居所		受給資格証 番号	—			
前 回 ま だ の 受 給 日 数	回数	期 間	日数	金 額	回数	期 間	日数	金 額	
	1				11				
	2				12				
	3				13				
	4				14				
	5				15				
	6				16				
	7				17				
	8				18				
	9				19				
	10				20				
請 求 日 数		年 月 日から 年 月 日まで						日分	円
退 職 年 月 日	年 月 日		求 職 年 月 日	年 月 日					
待 期 日 数	日		給 付 日 数	日					
<p>上記の者が次の期間失業していたことを証明します。</p> <p>求職の日から 日間（待期日数）</p> <p>年 月 日から</p> <p>年 月 日まで 日間（請求日数）</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">公共職業安定所長 ㊟</p>									
<p>上記のとおり基本手当に相当する退職手当の支給を申請します。</p> <p>年 月 日</p> <p>大阪府教育委員会教育長 様</p> <p style="text-align: right;">氏 名 ㊟</p>									
雇用保険法第25条第1項及び第27条 第1項の規定による措置等			イ 第25条第1項      ロ 第27条第1項						
			年 月 日						
			公共職業安定所長 ㊟						
雇用保険法第32条の規定による 支給制限を行うべき事実につい ての連絡事項			年 月 日						
			公共職業安定所長 ㊟						

注意事項

- この申請書を提出する際には、受給資格証（コピー）を添えること。
- 請求のつど新しい申請書を提出すること。
- 第2回以降の申請書には、待期日数の間の失業の証明は必要としない。